

事務連絡  
令和3年3月8日

各 { 都道府県  
保健所設置市  
特別区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の国内での発生状況について（情報提供）

日頃より感染症対策に御協力いただきましてありがとうございます。

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）は、ウイルスを保有するマダニに咬まれることにより感染します。また、SFTSウイルスに感染した犬や猫に咬まれたり、血液などの体液に直接触れることで感染することも報告されています。

SFTSの感染者数は、平成25年に国内で報告されて以降、報告数は年々増加傾向にあります。これまでは、西日本を中心に報告されていたところですが、今般、静岡県で初めてSFTSの症例が1例確認されましたので情報提供いたします（別添1）。

静岡県において症例が確認されたことから、今後は他の地域においても患者が報告される可能性があります。また、SFTSに感染した場合には重症化しやすいと考えられていることから、発症後速やかに診断する必要があります。

これまで、SFTSを含む動物由来感染症の感染予防対策については、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に係る注意喚起について」（平成29年7月24日付け健感発0724第3号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）等によりお知らせしたところです。今後、気温上昇とともにマダニの活動が活発化することが予想されるため、貴職におかれましては、改めて、マダニに咬まれないための予防措置について、啓発資料（ポスター等）の活用により住民に周知していただくようお願いします。

また、体調不良の動物等と接する機会のある獣医療現場において、体調不良の動物等を取り扱う際にはPPE（手袋・防護衣等）により感染予防措置の徹底を要請していただくよう注意喚起をお願いします。

(参考)

■厚生労働省ホームページ

- ・ 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>
- ・ 「獣医療関係者における動物由来感染症の予防を目的とした啓発資料の作成について（情報提供）」（平成31年3月13日付け厚生労働省健康局結核感染症課）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000750154.pdf>

■国立感染症研究所ホームページ

- ・ 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）とは  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/sa/sfts.html>

(担当)

厚生労働省健康局結核感染症課

電話：03（5253）1111（内線2384/2376）